



平成24年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月13日

上場会社名 **ダイト株式会社**
 コード番号 4577 URL <http://www.daitonet.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笹山 眞治郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 埜村 益夫

TEL 076-421-5665

四半期報告書提出予定日 平成24年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第2四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	13,779	12.3	1,523	55.7	1,503	59.5	870	67.9
23年5月期第2四半期	12,271	4.3	978	6.8	942	8.7	518	10.1

(注) 包括利益 24年5月期第2四半期 771百万円 (55.4%) 23年5月期第2四半期 496百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第2四半期	97.18	—
23年5月期第2四半期	57.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年5月期第2四半期	30,391	10,959	36.1
23年5月期	29,071	10,367	35.7

(参考) 自己資本 24年5月期第2四半期 10,959百万円 23年5月期 10,367百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	0.00	—	20.00	20.00
24年5月期	—	0.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	7.0	2,400	22.5	2,350	25.0	1,300	31.2	145.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期2Q	8,956,968 株	23年5月期	8,956,968 株
24年5月期2Q	302 株	23年5月期	250 株
24年5月期2Q	8,956,680 株	23年5月期2Q	8,956,829 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災後の復興需要の増加等に伴い、緩やかな景気回復基調にあったものの、原発事故の影響の長期化や雇用・所得環境の低迷に加え、欧米の景気不安や円高の進行に伴う輸出環境の悪化等もみられ、依然として先行きが懸念される状況で推移いたしました。

医薬品業界におきましては、ジェネリック医薬品の使用促進を中心とした政府による医療費抑制策が引き続き推進されるほか、国内外における企業間競争の激化や統合再編の動きもみられ、厳しい経営環境での推移となりました。

このような状況のもと、当社グループは生産活動の充実を図りながら積極的な営業活動を展開いたしました。

売上高の販売品目ごとの業績は次のとおりであります。

原薬では、抗血小板剤原薬、消化性潰瘍剤原薬、抗アレルギー剤原薬及び血圧降下剤原薬などのジェネリック医薬品向け原薬の販売が好調に推移し、売上高は8,262百万円（前年同期比10.5%増）となりました。

製剤では、医療用医薬品において、国内大手医薬品メーカーからの製造受託が順調に推移したほか、新規薬価収載品目も含めた自社開発のジェネリック医薬品の販売が好調に推移いたしました。また、一般用医薬品においては、市場自体の伸び悩み等の影響を受けながらも、大手医薬品メーカーへの新規製品の販売等が順調に推移いたしました。これらにより、製剤の売上高は5,347百万円（前年同期比16.1%増）となりました。

健康食品他につきましては、価格競争等の要因により、厳しい状況で推移し、売上高は169百万円（前年同期比9.4%減）となりました。

これらの結果、当社グループとしての売上高は13,779百万円（前年同期比12.3%増）となりました。

営業利益につきましては、売上高の増加及び製造原価低減に伴う売上総利益の増加に加え、全般的な経費削減に取り組んだことにより、1,523百万円（前年同期比55.7%増）となりました。

経常利益につきましては、支払利息の減少や、受取配当金及び為替差益の計上等により、1,503百万円（前年同期比59.5%増）となりました。また、特別損失において投資有価証券評価損の減少がみられたことなどにより、当第2四半期連結累計期間の四半期純利益は870百万円（前年同期比67.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より1,319百万円増加し、30,391百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加388百万円、受取手形及び売掛金の増加231百万円、原材料及び貯蔵品の増加141百万円並びに有形固定資産の増加466百万円などがあつたことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末より727百万円増加し、19,431百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加612百万円、長期借入金の増加150百万円、未払法人税等の増加89百万円などがあつた一方で、支払手形及び買掛金の減少220百万円などがあつたことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より592百万円増加し、10,959百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加691百万円及びその他有価証券評価差額金の減少99百万円によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末より0.4ポイント増加し、36.1%となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末より395百万円増加し、2,146百万円（前年同期比498百万円の増加）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,537百万円（前年同期比637百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,477百万円（前年同期比580百万円の増加）及び減価償却費1,051百万円（前年同期比164百万円の増加）の計上があつた一方で、売上債権の増加額320百万円（前年同期比492百万円の減少）、仕入債務の減少額179百万円（前年同期は828百万円の増加）及び法人税等の支払額504百万円（前年同期比330百万円の増加）があつたことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1,557百万円（前年同期比59百万円の増加）となりました。これは主に、生産設備の拡充に伴う有形固定資産の取得による支出1,543百万円（前年同期比140百万円の増加）があつたことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は412百万円（前年同期は361百万円の使用）となりました。これは主に、短期借入

金の純増加額612百万円（前年同期比532百万円の増加）及び長期借入れによる収入1,500百万円（前年同期比300百万円の増加）があった一方で、長期借入金の返済による支出1,349百万円（前年同期比342百万円の増加）、配当金の支払額179百万円（前年同期比1百万円の増加）及びリース債務の返済による支出170百万円（前年同期比19百万円の増加）があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月期の連結業績予想につきましては、平成23年10月12日に公表いたしました業績予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「平成24年5月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異並びに通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,757,703	2,146,646
受取手形及び売掛金	8,160,079	8,391,330
商品及び製品	785,083	709,199
仕掛品	1,439,766	1,423,650
原材料及び貯蔵品	1,260,810	1,402,720
その他	628,543	766,864
貸倒引当金	△71,913	△65,747
流動資産合計	13,960,073	14,774,662
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,800,421	6,763,389
機械装置及び運搬具(純額)	2,994,140	2,830,619
その他(純額)	2,928,230	3,595,246
有形固定資産合計	12,722,792	13,189,255
無形固定資産		
投資その他の資産	285,615	460,221
投資有価証券	1,628,490	1,458,081
その他	544,415	578,070
貸倒引当金	△69,406	△69,033
投資その他の資産合計	2,103,499	1,967,118
固定資産合計	15,111,907	15,616,596
資産合計	29,071,981	30,391,258
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,230,802	3,010,435
短期借入金	2,998,000	3,610,000
1年内返済予定の長期借入金	2,314,359	2,369,588
未払法人税等	531,785	621,521
引当金	69,297	79,651
その他	2,805,423	3,203,101
流動負債合計	11,949,668	12,894,298
固定負債		
社債	230,000	150,000
長期借入金	4,580,117	4,675,389
退職給付引当金	324,207	286,341
その他の引当金	9,650	3,950
負ののれん	3,444	2,505
その他	1,607,060	1,418,927
固定負債合計	6,754,479	6,537,113
負債合計	18,704,147	19,431,411

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,565,103	2,565,103
資本剰余金	2,451,294	2,451,294
利益剰余金	5,100,067	5,791,333
自己株式	△290	△365
株主資本合計	10,116,173	10,807,365
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251,991	152,890
為替換算調整勘定	△331	△408
その他の包括利益累計額合計	251,660	152,481
純資産合計	10,367,834	10,959,847
負債純資産合計	29,071,981	30,391,258

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)
売上高	12,271,683	13,779,598
売上原価	9,939,036	10,839,493
売上総利益	2,332,647	2,940,104
返品調整引当金繰入額	968	3,318
差引売上総利益	2,331,678	2,936,786
販売費及び一般管理費	1,352,892	1,413,170
営業利益	978,786	1,523,616
営業外収益		
受取利息	34	22
受取配当金	19,201	20,363
負ののれん償却額	939	939
為替差益	20,748	13,040
その他	25,199	56,327
営業外収益合計	66,123	90,692
営業外費用		
支払利息	92,441	83,011
その他	10,201	28,000
営業外費用合計	102,643	111,012
経常利益	942,266	1,503,296
特別利益		
投資有価証券売却益	46	—
貸倒引当金戻入額	31,484	—
補助金収入	67,310	7,000
ゴルフ会員権売却益	—	126
特別利益合計	98,841	7,126
特別損失		
固定資産売却損	302	—
固定資産除却損	17,722	8,995
投資有価証券評価損	38,811	15,114
固定資産圧縮損	62,734	7,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	20,614	—
その他	3,650	1,913
特別損失合計	143,835	33,023
税金等調整前四半期純利益	897,272	1,477,399
法人税等	378,923	606,998
少数株主損益調整前四半期純利益	518,348	870,400
四半期純利益	518,348	870,400

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	518,348	870,400
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,885	△99,101
為替換算調整勘定	△103	△77
その他の包括利益合計	△21,988	△99,178
四半期包括利益	496,360	771,221
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	496,360	771,221
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	897,272	1,477,399
減価償却費	887,005	1,051,541
負ののれん償却額	△939	△939
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20,379	△8,138
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,382	7,036
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△8,726	3,318
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△40,494	△37,866
受取利息及び受取配当金	△19,236	△20,385
支払利息	92,441	83,011
投資有価証券売却損益(△は益)	△46	423
投資有価証券評価損益(△は益)	38,811	15,114
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	20,614	—
売上債権の増減額(△は増加)	△813,009	△320,450
たな卸資産の増減額(△は増加)	△480,643	△49,909
仕入債務の増減額(△は減少)	828,500	△179,437
その他	△320,164	81,164
小計	1,071,389	2,101,881
利息及び配当金の受取額	19,236	20,385
利息の支払額	△94,906	△85,113
その他	78,008	4,207
法人税等の支払額	△173,825	△504,127
営業活動によるキャッシュ・フロー	899,902	1,537,234
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	6,000	8,000
定期預金の預入による支出	△5,000	△1,500
有形固定資産の取得による支出	△1,403,158	△1,543,597
有形固定資産の売却による収入	230	—
無形固定資産の取得による支出	△56,554	△19,265
有価証券の売却による収入	52	514
有価証券の取得による支出	△38,761	△10,344
その他	△433	8,956
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,497,624	△1,557,236

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	80,000	612,000
長期借入れによる収入	1,200,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△1,006,723	△1,349,498
社債の発行による収入	49,607	—
社債の償還による支出	△354,500	—
配当金の支払額	△178,207	△179,494
自己株式の取得による支出	△115	△74
リース債務の返済による支出	△151,160	△170,630
財務活動によるキャッシュ・フロー	△361,099	412,301
現金及び現金同等物に係る換算差額	△163	3,143
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△958,984	395,442
現金及び現金同等物の期首残高	2,606,942	1,751,203
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,647,957	2,146,646

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社の報告セグメントは、「医薬品事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。